(ID　0　) ☆7

治療計画書

療法名　DAVFeron　療法　1サイクル 4 週

疾患名　悪性黒色腫(6サイクル)

注射	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
内服			用量(/日)	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
放射線		照射部位	照射量																														
注射	1	アロキシ	0.75 mg	点滴	15分	●																											
		デキサート	9.9 mg																														
		生理食塩液	50 ml																														
注射	2	デキサート	6.6 mg	点滴	15分		●	●	●	●																							
		生理食塩液	50 ml																														
注射	3	生理食塩液	50 ml	点滴	ルートフラッシュ	●																											
注射	4	ダカルバジン	140 mg/㎡	点滴	30分	●	●	●	●	●																							
		注射用水	10mg/mlで溶解	ルート全体を遮光																													
		5%糖液	100 ml																														
注射	5	ニドラン	80 mg/㎡	点滴	15分	●																											
		注射用水	5mg/mlで溶解																														
		生理食塩液	50 ml																														
注射	6	オンコビン	※0.8 mg/㎡	点滴	15分	●																											
		生理食塩液	50 ml																														
			※最大2mg																														
注射	7	生理食塩液	50 ml	点滴	ルートフラッシュ	●	●	●	●	●																							
注射	8	フエロン	300万 IU	局注		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																		
		1%ロカイン	2～3 ml																														
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	イメンド	125 mg	抗癌剤の1時間-1時間半前		●																											
内服	2	イメンド	80 mg	1日1回朝食後			●	●																									
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																
内服	8																																
内服	9																																
内服	10																																
放射線			Gy																														

特記事項

ダカルバジンは光分解物により血管痛が惹起されるため、投与時はカーテンを閉め消灯し、ルート全体を遮光する。
※血管痛が発現した場合は、投与速度を遅くする、希釈液量を増やす等の対策を行う。

減量規定

薬品名					
標準投与量					
1段階減量					
2段階減量					
3段階減量					